

第26回 3月第1例会

日時 2013年3月7日(木) 19:00~20:30
場所 ニューマルビル
出席率 70.4%
ファイン・ドネーション 17,000円
報告者 大野真義



L阪野真路の総合司会で始まった今例会は、入会式・選挙会と進行しました。

入会式では会員副委員長L恒川聖規による「ライオンズの光」朗読の後、新会員L富岡昌文、L中村雅彦の両名をスポンサーであるL佐藤真砂忠、L前田智史がそれぞれ紹介し、誓いの言葉・ラペルピンの授与と進みました。

歓迎の言葉として会長L前田智史より「良き伝統を守り、仕出し弁当を食べ、今期のテーマである“原点回帰・ライオンズクラブは奉仕団体である”を胸に一緒に活動して行こう」との話がありました。



新会員であるL富岡昌文からは12月の年忘れ例会で場を盛り上げるために入会宣言したことや、L中村雅彦からは公私共に一段落し一年かけてやっと入会できた旨が挨拶として語られました。



その後、選挙会では次年度の役員・準役員と所属委員会が原案通り全会一致で来期の新体制がスタートすることとなりました。





幹事報告、委員会報告では、守山ライオンズクラブCN50祝儀拋出や、名養デイキャンプについてなどの説明が会長L前田智史からありました。「名養デイキャンプ」は市内の養護施設の子どもの対象にバーベキューを行い、一日親代わりとなるアクトとのことです。子どもが施設に入っている理由の多くは親の薬物中毒や虐待が原因であり、我々が取り組もうとしている青少年育成と方向性が同じであることから、9月実施に向け全員で関わっていく事となりました。

T・Tの活躍ではL稲熊曜子より今週行った四国遍路の際、老人が階段から落ちた死亡事故に直面し命の儚さ、一生懸命生きることの大切さや人は生かされているということを考えさせられたといった話がありました。今後当クラブでも、生かされている間に何ができるのか一つ一つ皆で具現化していきましょう。



最後に新会員であるL富岡昌文、L中村雅彦とスポンサーであるL佐藤真砂忠、L前田智史の音頭により、全員で元気にライオンズローアを行いました。仲間が増えることは大変喜ばしいことです。L富岡昌文、L中村雅彦 今後とも末永くよろしくお願ひします。